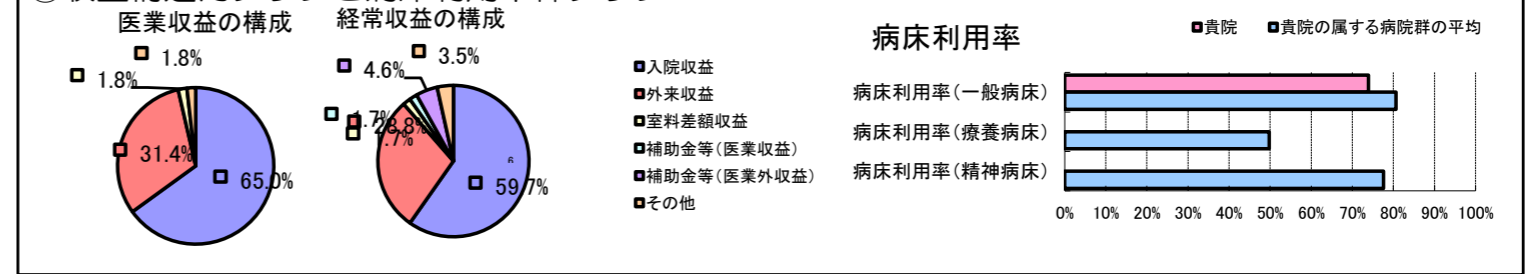


①病院環境データ

病院名 (京都府国民健康保険南丹病院組合) 国保南丹病院 (2008年)
 病床数 【一般病床】450床 【療養病床】0床 【結核病床】10床 【精神病床】0床 【感染症病床】4床
 患者数 【1日平均入院患者数】334人 【1日平均外来患者数】927人 【推計退院患者数】7,619人
 医療従事者数 【医師数】58人 【看護人員数】295人 【医療技術員数】67人 【事務職員数】38人
 市区町村データ 南丹市
 【人口総数】36,736人 【65歳以上人口】10,133人 【高齢化率】27.6%
 【可住地当たり人口密度】488.1人/km² 【可住地面積】75.3km²
 【一般病院数】3施設 【一般診療所数】37施設 【医師数】134人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



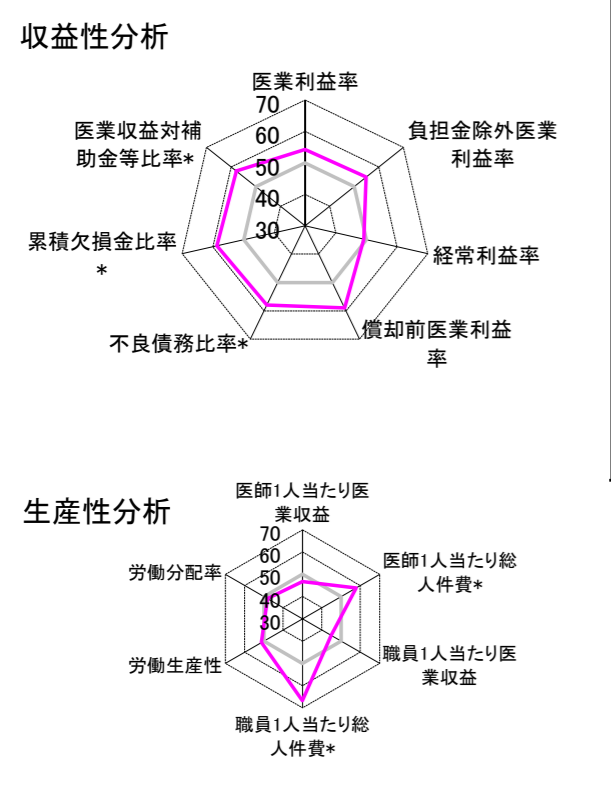
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方大規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床350床以上)
 【高い偏差値を示す指標】 職員1人当たり総人件費*
 【低い偏差値を示す指標】 病床利用率(一般病床)

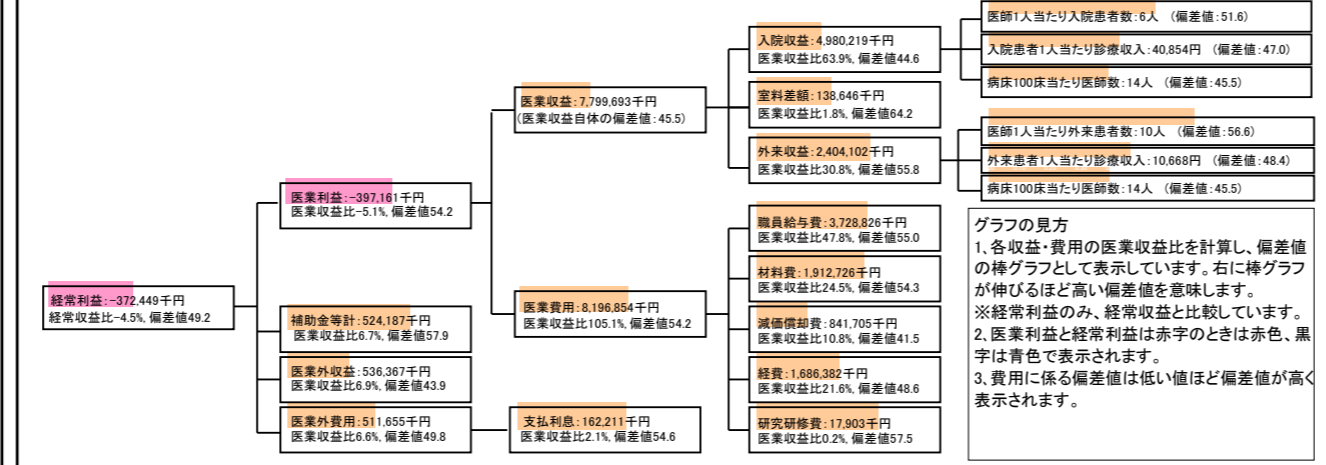
⑦経営指標分析(平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-5.1%	-8.5%	54.2
負担金除外医業利益率	-6.9%	-10.9%	54.8
経常利益率	-4.5%	-4.1%	49.2
償却前医業利益率	5.7%	-0.7%	58.9
不良債務比率*	0.0%	12.5%	58.0
累積欠損金比率*	24.7%	61.4%	58.7
医業収益対補助金等比率*	12.8%	22.8%	57.9
経常収支比率	95.7%	96.3%	48.7
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	134,477千円	146,083千円	46.7
医師1人当たり総人件費*	64,290千円	78,390千円	57.9
職員1人当たり医業収益	16,049千円	17,211千円	44.8
職員1人当たり総人件費*	7,672千円	9,233千円	66.8
労働生産性	689,212千円	31,137千円	51.2
労働分配率	111.3%	116.2%	48.2
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	40,854円	42,727円	47.0
外来患者1人1日当たり診療収入	10,668円	11,043円	48.4
医師1人当たり入院患者数	5.5人	5.3人	51.6
医師1人当たり外来患者数	10.2人	8.4人	56.6
推計退院患者数	7,619.4人	9,955.8人	47.6
平均在院日数*	16.0日	15.4日	47.6
病床100床当たり全職員数	112.2人	123.8人	45.5
病床100床当たり医師数	13.9人	16.0人	45.5
病床100床当たり看護人員数	73.8人	77.7人	46.3
看護人員/医師人数比	5.1人	5.4人	48.8
外来/入院比	184.9%	160.7%	56.3
病床利用率(一般病床)	73.9%	80.6%	44.0
病床利用率(療養病床)	N/A	49.8%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	77.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	34,705千円	60,477千円	47.0
1床当たり剰余金・欠損金額	-7,494千円	-15,818千円	55.3
1床当たり償却資産額(取得価額)	60,934千円	101,755千円	46.6
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	42,740千円	72,405千円	46.8
流動比率	228.1%	333.2%	45.8
流動資産回転率	3.0回	3.6回	46.1
医業収益対総資本	2.2倍	3.4倍	47.8

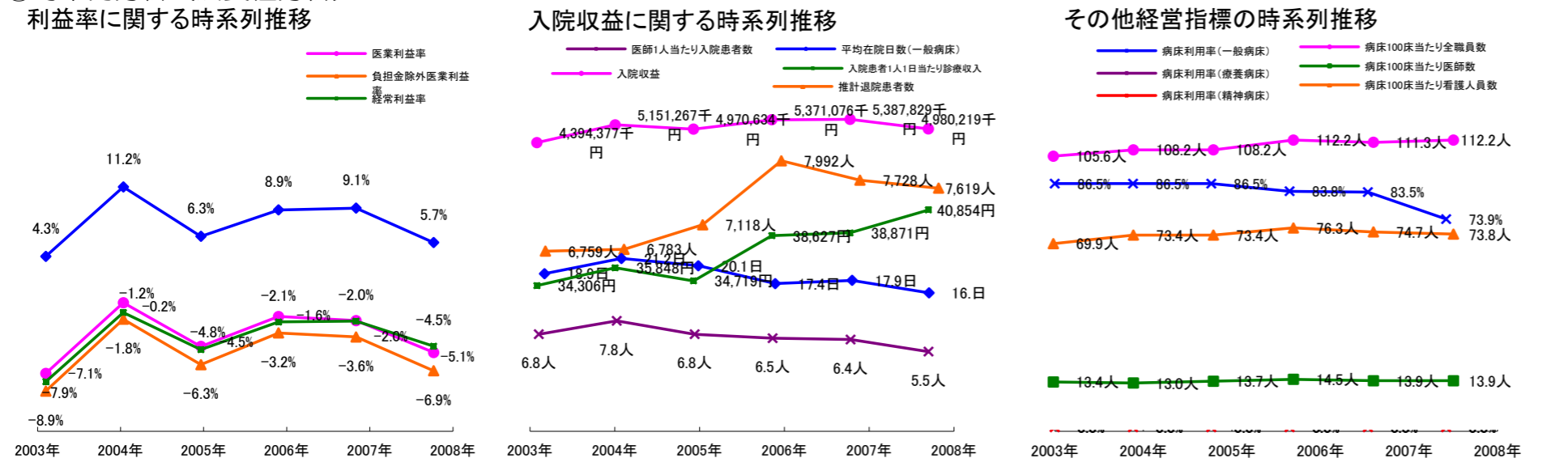
③経営指標のレーダーチャート(偏差値)



④利益構造ツリー(実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析(成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野